



# 講習テキスト

～XCute ナビ機能を使用した XCute による Web 開発の基本～

2019 年 9 月  
株式会社マイクロラボ

## 目次

概要.....	3
① XCuteの起動とプロジェクト・レポートの作成 .....	4
② ひな型の作成.....	5
③ ひな型の設定とマッピング .....	6
④ ブラウザ出力（Web化）の設定 .....	8
⑤ 件数指定（XCuteのデータ操作）の設定 .....	9
⑥ 検索画面の作成.....	10
⑦ 入力・更新画面の作成.....	12
⑧ データベースへの書き込み.....	14
⑨ 入力画面のWeb化 .....	15
⑩ リンク（画面遷移）の作成.....	16
⑪ コマンド連鎖（画面の内部遷移） .....	17

※テキスト内の二重線四角で囲ってあるエリアは補足事項となります

## 概要

XCute は、DB 連携の Web アプリケーションを Excel を使って開発するツールです。  
一般に、DB 連携の Web アプリケーションを作成するのに必要な知識や技術は、「Java や Perl などの言語」と「ブラウザ (HTML)」と「DB (SQL)」です。  
XCute は、Java や Perl など言語のプログラミングを Excel に置き換え、Excel を開発と実行のプラットフォームに使用します。このため、Excel の技能は必須となります。  
「ブラウザ (HTML)」と「DB (SQL)」のスキルも少なからず必要になりますが、これら 2 つの技能は、XCute を通して少しずつ学んでください。

講習では、弊社で用意した meibo.mdb を利用します。

テーブル名	フィールド名	データ型
名簿	名前	短いテキスト
	業種	短いテキスト
	都道府県	短いテキスト
	年齢	数値型
	性別	短いテキスト
	更新日	日付・時刻型

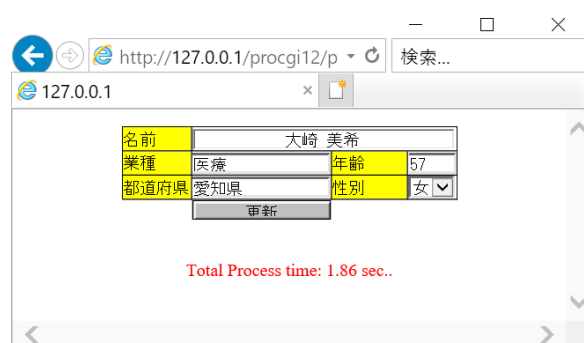
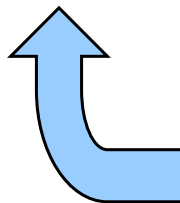
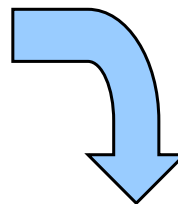
本日行う講習は、以下を実装します。

- 一覧・検索画面の作成
- 入力・更新画面の作成
- 一覧・検索画面から入力・更新画面への遷移
- 入力・更新画面の更新後、一覧・検索画面への自動遷移



名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
大崎 美希	医療	愛知県	57	女	2015/1/1 0:00
鎌谷 真人	学生	島根県	17	男	2015/1/2 0:00
大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2018/8/23 11:07
宮崎 沙羅	無職	愛知県	87	女	2015/1/4 0:00
吉本 俊樹	医療	奈良県	32	男	2015/1/6 0:00
結城 正義	無職	東京都	83	男	2018/8/23 11:07
島袋 清隆	学生	岩手県	7	男	2015/1/8 0:00
藤田 純子	小売業	新潟県	48	女	2015/1/9 0:00
唐沢 幸恵	不動産業	大阪府	23	女	2015/1/10 0:00
長井 真一郎	製造業	奈良県	20	男	2015/1/11 0:00
中川 楓	製造業	千葉県	32	女	2015/1/12 0:00
安井 新樹	医療	愛知県	42	男	2015/1/13 0:00
張元 慧男	学生	山梨県	79	男	2015/1/14 0:00
鈴木 淳	不動産業	岩手県	57	男	2015/1/15 0:00
大関 和恵	農業	茨城県	24	女	2015/1/16 0:00

一覧・検索画面



名前	大崎 美希		
業種	医療	年齢	57
都道府県	愛知県	性別	女
<input type="button" value="更新"/>			

Total Process time: 1.86 sec..

入力・更新画面

この講習テキストは、マイクロラボのホームページのドキュメントページにある「XCute 講習動画\*」と同じ内容となっております。こちらもお役立ていただければ幸いです。

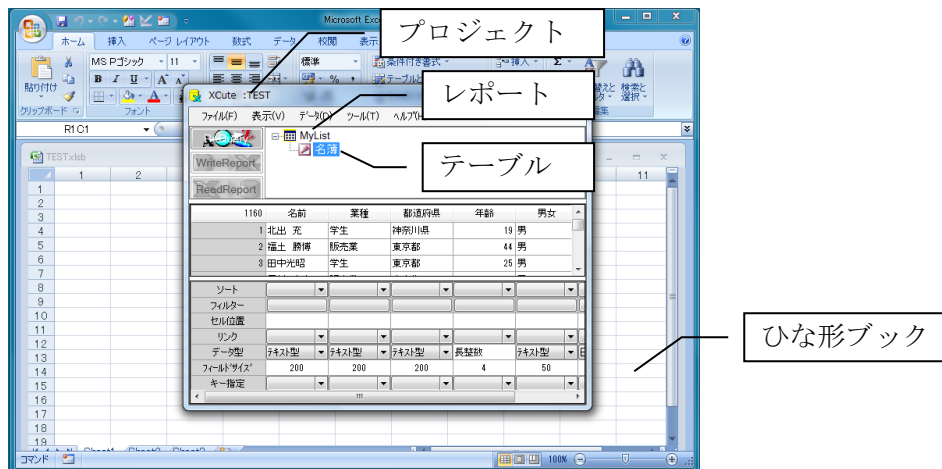
\* XCute 講習動画

「マイクロラボ HP -> サポート -> ドキュメント&サンプル -> 1.入門 -> XCute 講習動画」

## ① XCute の起動とプロジェクト・レポートの作成

XCute ではアプリケーションの単位をプロジェクト、Excel シートに対するデータの読み書きの定義をレポートと呼んでいます。レポートは作成したひな型シートと、利用するテーブルを定義したものです。

### ・各部の名称



下記の順番で作業を行います。

- 1) プロジェクトの作成
- 2) レポートの作成
- 3) 作成したレポートへ、テーブルを追加

#### 1)プロジェクトの作成

XCute (proles.exe) を起動して **ファイル→「PLS ファイル新規作成」** 選択 → 表示ダイアログに「Test」と入力して開くボタンを押下します。

Test.pls ファイルと、同名の Excel ブック(ひな形ブック)が自動作成されます。この生成されたファイルが、XCute のプロジェクトファイルとなります。

#### 2)レポートの作成

レポートエリアを右クリック→「レポートの新規登録」選択 → 表示ダイアログで新規レポート名「List」と入力し、新規ボタン押下で作成。

#### 3) 作成したレポートへ、テーブルを追加

2)で作成した **List レポート**を右クリック→「テーブル追加」選択 → 表示ダイアログでテーブルを選択。

#### ○ レポート

1 プロジェクトの中に最大 200 レポート作成することができます。

#### ○ データベーステーブル

動画では ACCESS の MDB を使用しておりますが、多くのデータベースを接続することが出来ます。詳しくはマイクロラボ Web サイト「対応データベース\*」をご覧ください。  
実テーブルの他、ビューやクエリーを接続することも可能です。

#### ○ ひな型ブック

画面の元となる Excel のブックです。

XCute と同期して動作しているため Excel のプログラムを単体で終了しないようにご注意ください。  
1つのプロジェクトに複数のひな型ブックを関連付けることも可能です。

#### ○ その他の注意点

プロジェクト名、レポート名は 2 バイト文字を使用せず半角英数で名前を付けるようにして下さい。  
これらの文字列は URL に含める事があるため、文字化けによるトラブルを避けるためです。

\* 対応データベース

「マイクロラボ HP -> サポート -> ドキュメント&サンプル -> 3.ドキュメント -> ウイルス対策ソフトについて」

## ② ひな型の作成

ブラウザで入出力するための画面を Excel で作成します。

ひな形ブックのシート名を「List」に変更し、

10 行目にテーブルのフィールド名、11 行目以降に一覧表示するための表示欄を作成します。

	1	2	3	4	5	6	7	8
1	対話エリア							
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10	名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日		
11								
12								
13								
14								

### ○ ひな型作成の注意点

XCute には動作制御を指定する「対話エリア」があり、1～3 行目と 1 列目が該当します。

この範囲には画面を作成しないようにして下さい。

また、画面変更の対応や送られてきた値を引き継ぐエリアとして使用できるように余裕を持って画面を作成して下さい。

XCute ナビゲーションを使用の際も 5 行目まで使用しますので、10 行目程度から画面を作成することをお勧めしています。

### ○ セル番地の表示形式

XCute では R1C1 参照形式を利用しています。

### ③ ひな型の設定とマッピング

ひな型ブックのどのシートに対して値を差し込み、どの範囲を繰り返すか指定する設定が「ひな型の設定」です。ひな型の設定ウィンドウでは「ひな型シート」と繰り返しの範囲を指定する「テーブル1レコードの読書範囲」が必須設定項目になります。

ひな形の設定で出力先シートと出力範囲を指定した後、テーブルのデータをどのセル位置に出力するかをフィールド毎に指定します。これをマッピングと呼びます。

下記の手順で作業を行います。

- 1) ひな型シート 設定
- 2) テーブル1レコードの読書範囲 設定
- 3) マッピング設定

#### 1) ひな型シート設定

②ひな形の作成で作成したシート「List」を設定します。

#### 2) テーブル1レコードの読書範囲 設定

「List」シートの一覧表示欄「R11C2:R11C7」を設定します。

対象とするシートをアクティブにして「取込」ボタン押下でも設定可能

ひな型シート上で設定したい範囲をセル選択した状態で「範囲の取込」ボタン押下でも設定可能

#### 3) マッピング

各フィールド毎にセル位置を設定します。

ひな型の設定したいセルを選択状態でXCute ウィンドウのセル位置を右クリックでも設定可能

セル位置(R11C7)  
セル位置(R11C7)+列名を上  
セル位置(R11C7)+列名を左に

名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
1 大崎 美希	医療	愛知県	56	女	2015/01/01
2 細谷 真人	学生	島根県	17	男	2018/09/03
3 大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2015/01/03
4 宮崎 沙羅	無職	愛知県	87	女	2015/01/04
5 寺本 俊樹	医療	奈良県	32	男	2015/01/06

マッピングの設定が終わると、レポートの出力が可能となります。  
WriteReport ボタンを押すと、ひな型を複製したワーク Book にデータが書き出されます。

The 'meibo' application window displays a data table with the following columns: 名前 (Name), 業種 (Occupation), 都道府県 (Prefecture), 年齢 (Age), 性別 (Gender), and 更新日 (Update Date). The table contains 5 rows of data. Below the table, there are configuration options for sorting, filtering, and cell positions.

1231	名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
1	大崎 美希	医療	愛知県	56	女	2015/01/01
2	細谷 真人	学生	島根県	17	男	2018/09/03
3	大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2015/01/03
4	宮崎 沙羅	無職	愛知県	87	女	2015/01/04
5	寺本 俊樹	医療	奈良県	32	男	2015/01/06

Configuration options below the table:

- ソート (Sort): [Dropdown]
- フィルター (Filter): [Dropdown]
- セル位置 (Cell Position): R11C2, R11C3, R11C4, R11C5, R11C6, R11C7
- リンク (Link): No, No, No, No, No, No
- データ型 (Data Type): テキスト型, テキスト型, テキスト型, D数値, テキスト型, 日付型
- フィールドサイズ (Field Size): 255, 255, 255, 8, 255, 8
- キー指定 (Key Designation): [Dropdown]

The Excel spreadsheet shows the output of the WriteReport function. The data is written to the worksheet starting from cell R10C1. The headers are in yellow, and the data is in white.

名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
大崎 美希	医療	愛知県	56	女	2015/1/1 0:00

正しく出力されない場合は、ひな型の設定やマッピング位置を確認して下さい。

#### ④ ブラウザ出力（Web 化）の設定

③ひな形の設定とマッピングで作成したレポートを、Web ブラウザで出力するために必要な設定を行います。

下記の手順で作業を行います。

- 1) 印刷範囲の設定
- 2) XCute ナビゲーションによるブラウザへの表示

##### 1)印刷範囲の設定

作成したひな形シートにおいて、ブラウザに出力する範囲を決める必要があります。

XCute では Excel の「印刷範囲」で設定した領域内をブラウザに出力するため、「R9C2：R12C7」を印刷範囲に設定して下さい。

一覧表を出力する画面では、ひな型の設定で指定したテーブル 1 レコードの読書範囲よりも 1 行以上大きく印刷範囲を設定してください。

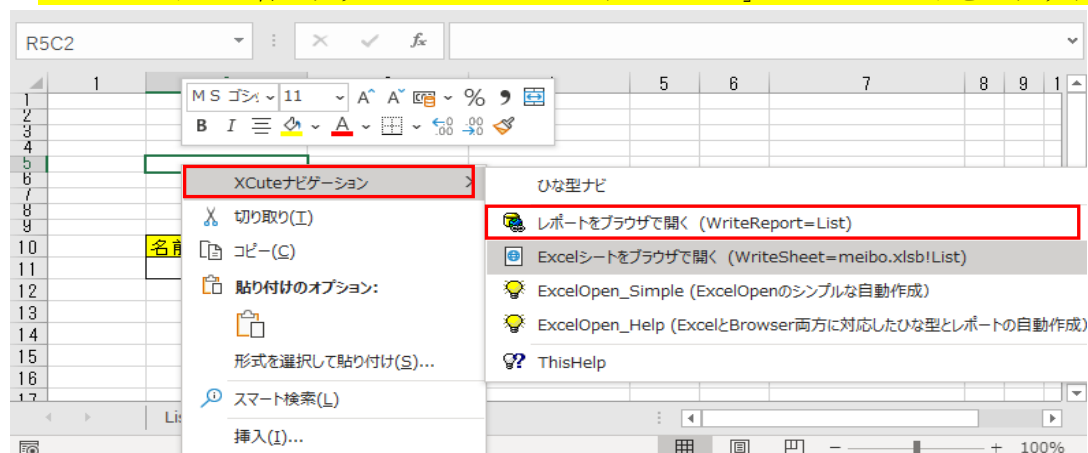
このように設定することでレコードの行挿入が行われた際に印刷範囲が自動的に下方向へ拡張されます。

	1	2	3	4	5	6	7	8
6								
7								
8								
9								
10		名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日	
11								
12								
13								
14								

##### 2)XCute ナビゲーションによるブラウザの表示

印刷範囲を設定すると、③ひな形の設定とマッピングで作成したレポートをブラウザで開くことができます。

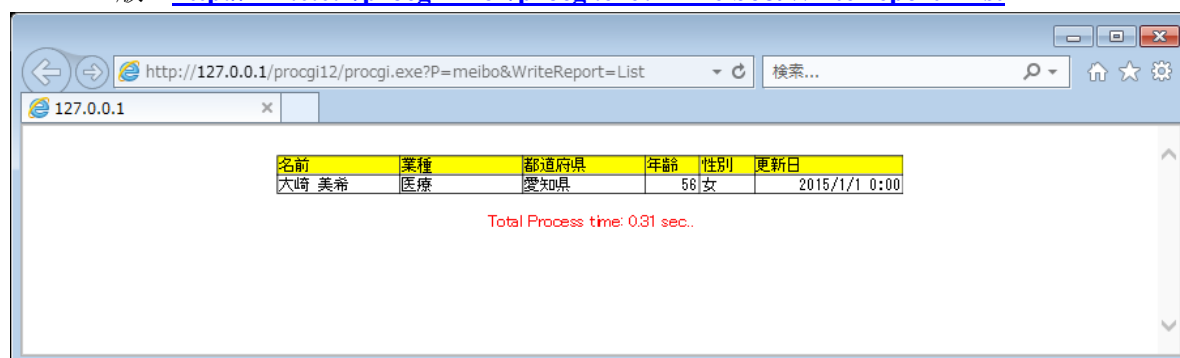
Excel シート上で右クリック → 「XCute ナビゲーション」 → 「レポートをブラウザで開く」を押下します。



また、Web ブラウザの URL 欄に下記の URL を入れてもブラウザに List レポートを表示させる事ができます。

32bit 版 : <http://127.0.0.1/procgi12/procgi.exe?P=meibo&WriteReport=List>

64bit 版 : <http://127.0.0.1/procgi12x64/procgi.exe?P=meibo&WriteReport=List>





## ⑤ 件数指定（XCute のデータ操作）の設定

④ブラウザ出力（Web 化）の設定でブラウザに表示されるデータはレコード先頭の 1 件のみです。  
表示件数を変更するため、Next コマンドの設定を行います。

下記の手順で作業を行います。

- 1) NEXT コマンドの設定
- 2) ブラウザへの表示確認

### 1)NEXT コマンドの設定

R2C8 セル上で右クリック → 「XCute ナビゲーション」 → 「Next」を選択します。  
解説ダイアログが表示され、OK ボタンを押下すると下記セルに値が設定されます。

R5C2 セル：1（表示開始レコード数）

R5C3 セル：15（レコード表示件数）

R2C8：=IF(R5C2<>"", "NEXT="&R5C2&","&R5C3,"GONEXT")

→評価されて「NEXT=1,15」

「NEXT=1,15」は 1 件目のレコードから 15 個のレコードの書き出しを指示するコマンドです。

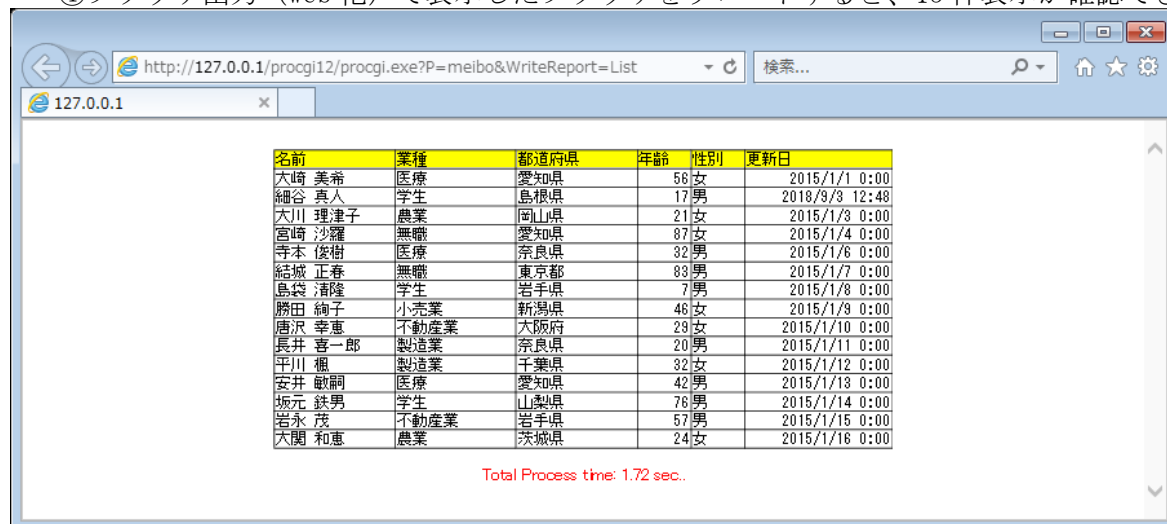
### ○ 対話エリアの 2 行目

画面作成のコマンドは 8 列目以降に記述します。右クリック→XCute ナビゲーションで利用できるコマンドが表示されます。

主に WriteReport のコマンドを記述する領域です。

### 2)ブラウザへの表示確認

④ブラウザ出力（web 化）で表示したブラウザをリロードすると、15 件表示が確認できます。



名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
大崎 美希	医療	愛知県	56	女	2015/1/1 0:00
細谷 真人	学生	島根県	17	男	2018/9/3 12:48
大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2015/1/3 0:00
宮崎 沙羅	無職	愛知県	87	女	2015/1/4 0:00
寺本 俊樹	医療	奈良県	32	男	2015/1/6 0:00
結城 正春	無職	東京都	83	男	2015/1/7 0:00
島袋 清隆	学生	岩手県	7	男	2015/1/8 0:00
勝田 純子	小売業	新潟県	46	女	2015/1/9 0:00
唐沢 幸恵	不動産業	大阪府	29	女	2015/1/10 0:00
長井 喜一郎	製造業	奈良県	20	男	2015/1/11 0:00
平川 楓	製造業	千葉県	32	女	2015/1/12 0:00
安井 敏嗣	医療	愛知県	42	男	2015/1/13 0:00
坂元 鉄男	学生	山梨県	76	男	2015/1/14 0:00
岩永 茂	不動産業	岩手県	57	男	2015/1/15 0:00
大関 和恵	農業	茨城県	24	女	2015/1/16 0:00

Total Process time: 1.72 sec..

## ⑥ 検索画面の作成

⑤件数指定 (XCute のデータ操作) の設定で作成した一覧表示に、名前を指定して抽出する機能を追加します。作成された HTML ファイルにフォームやボタンなどの動的な機能を追加するために XCute では「タグ差込」を行い、Form タグを追加します。

下記手順で作成します。

- 1) タグ差し込み
- 2) 対話エリアにコメントを挿入
- 3) <FORM>タグの差し込み
- 4) テキストエリア作成
- 5) 検索ボタン作成
- 6) Filter コマンド追加
- 7) ブラウザへの表示確認

- ### 1) タグ差し込み

XCute ナビゲーションの「ひな型ナビ」を選択するとダイアログが表示され、OK ボタン押下で R8C11 に「:htmltag」が追加されます。

「タグ差込」を行うには、ひな型の印刷範囲の右上に;htmltag という識別子を印刷範囲の右上に指定します。このhtmltag で列方向位置を明示します。

- ## 2)対話エリアにコメントを挿入

1) タグ差し込みで OK ボタン押下後にコメント挿入のダイアログが表示され、OK ボタン押下でひな形シート 1～3 行目の対話エリアに、コメントを挿入します。

- ### 3) <FORM>タグの差し込み

再度 **XCute** ナビゲーションの「ひな型ナビ」を選択するとダイアログが表示され、OK ボタン押下で R8C12 と R14C11 に **Form** タグを挿入します。

印刷範囲内にインターフェイスを作成した時、ここで作成した Form タグ内となる 9～13 行目かつ 11 列目以降に機能に対応したタグが記載されます。

- #### 4)テキストエリアの作成

名前を入力欄を作成するため、R9C4 セルで **XCute ナビゲーション**→「**入力エリア (文字)**」を選択します。Excel のデータの入力規則ダイアログが表示されるので、必要な箇所を修正して **OK** ボタンを押下してください。R9C4 セルに入力規則が設定されます。この R9C4 セルがブラウザのテキスト入力欄となります。

- ## 5)検索ボタン作成

R9C7 セルで **XCute ナビゲーション**→「送信ボタン (WriteReport)」を選択するとダイアログが表示されるので、OK ボタンを押下します。R9C7 セルに送信ボタン、R9C16 に送信ボタンに対応したタグが設定されます。R9C7 セルがブラウザ上で送信ボタンとなります。

## ○ タグ差し込みのオフセット位置

XCute ナビゲーションで入力エリアやボタンを作成した時に差し込むタグの位置は、印刷範囲の左端の列を基準に;htmltag から同じ列数オフセットしたセル位置です。  
作成画面に列を追加した時など、画面の機能とタグ位置がずれる場合があるので注意してください。

## ○ タグ差し込みの利用

「属性差し込み」のような HTML タグのほか、ナビゲーションで設定したタグの属性だけ差し込む「属性差し込み」も使用できます。

属性差し込みは「」(パイプ記号)で始まり「|style=none」のように記述します。

これらの差し込みタグは数式で可変させる内容にすることも可能です。

- ## 6)Filter コマンド追加

R2C9 セルで **XCute ナビゲーション** → 「**FILTERfieldnameLike**」を選択します。

R2C9 に数式「=IF(R5C4<>"",FILTERfieldnameLIKE\*" & R5C4 & "\*","GONEXT")」が追加されます。

4)テキストエリアの作成 で作成した入力欄 R9C4 セルの値を”名前”フィールドで抽出するため、以下のよう  
に修正します。

```
=IF(R9C4<>"", "FILTER 名前 LIKE*" & R9C4 & "*", "GONEXT")
```

## 7) ブラウザへの表示確認

「X Cute ナビゲーション」→「レポートをブラウザで開く」を実行すると、入力できるテキストエリアと送信ボタンが確認できます。入力欄に名前を入力して送信ボタンを押下し、入力した値で抽出されることを確認してください。

通信					
名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
大崎 美希	医療	愛知県	56	女	2015/1/1 0:00
細谷 真人	学生	島根県	17	男	2018/8/8 12:48
大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2015/1/3 0:00
宮崎 沙羅	無職	愛知県	87	女	2015/1/4 0:00
寺本 俊樹	医療	奈良県	32	男	2015/1/6 0:00
結城 正春	無職	東京都	83	男	2015/1/7 0:00
島袋 清隆	学生	岩手県	7	男	2015/1/8 0:00
勝田 絢子	小売業	新潟県	46	女	2015/1/9 0:00
唐沢 幸恵	不動産業	大阪府	29	女	2015/1/10 0:00
長井 喜一郎	製造業	奈良県	20	男	2015/1/11 0:00
平川 楓	製造業	千葉県	32	女	2015/1/12 0:00
安井 敏嗣	医療	愛知県	42	男	2015/1/13 0:00
坂元 鉄男	学生	山梨県	78	男	2015/1/14 0:00
岩永 茂	不動産業	岩手県	57	男	2015/1/15 0:00
大関 和恵	農業	茨城県	24	女	2015/1/16 0:00

TotalProcess time: 0.81 sec..

○ 値の受け渡しについて

XCute ナビゲーションでテキストエリア等の入力インターフェイスを作成すると HTML に自動的に「SET コマンド」が差し込まれます。

特に指定しない限り同じセル位置に値を送り返すルールになっているため「SET\_R9C4=テキストエリアの入力値」がHTMLに埋め込まれます。

165    '>名前を</td> |

```
166 <input name='Set_R9C4' type='text' size='19' maxleng
vertical-align:middle;mso-background-source:auto;mso-patt
```

```
167 : ' > で < /td>
```

```
168 : '></td>
```

## ⑦ 入力・更新画面の作成

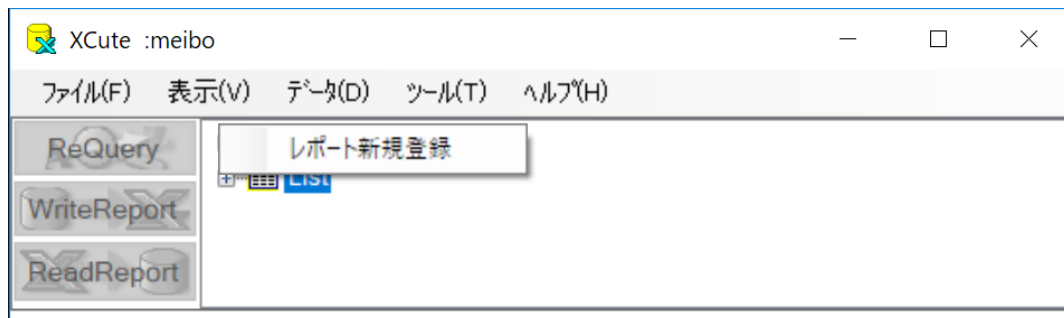
名前・業種・都道府県・年齢・性別をテキストエリアもしくはプルダウンで更新し、更新日は更新時の日時で更新する画面を作成します。

下記手順で作成します。

- 1) レポートの作成
- 2) テーブルの接続
- 3) ひな型の設定
- 4) マッピング

### 1) レポートの作成

XCute ウィンドウを右クリックしてレポート新規登録から「Entry」レポートを追加します。



### 2) テーブルの接続

作成した Entry レポートを右クリックして「テーブル追加」より meibo.mdb の名簿テーブルを接続します。



ひな型の設定したいセルを選択状態で  
XCute ウィンドウのセル位置を右クリックでも  
設定可能

### 3) ひな型の作成

ひな形ブックに「Entry」シートを作成し、下記のような画面を作成してください。  
更新日は更新時の日時を自動取得したいので Excel の NOW() 関数を利用します。

	1	2	3	4	5	6	7
6							
7							
8							
9							
10		名前					
11		業種		年齢			
12		都道府県		性別			
13			更新				
14							
15		更新日	2018/8/31 16:58				
16							
17							

### 3) ひな型の設定

接続した名簿テーブルを右クリックして「ひな型の設定」を行います。

ひな型シート：Entry

テーブル1レコードの読書範囲：R10C2:R15C5

ひな型の設定

対応レポート: Entry

ひな型シート: Entry [取込]

Excelへ書出し/読込の指定

☒ 書出し可 ☐ 高速書出し禁止

☒ 読込可 ☐ 高速読込み禁止

☐ 書出し後の除去行の有無 (ひな型シートの1列目に\$\$\$DELと記述される行を除去)

親テーブルの: 0 データ毎に改シート

書出し行の選択方法

☒ カーソル行自動選択

☐ 全行自動選択

対応テーブル: 名簿

テーブル1レコードの読書範囲: R10C2:R15C5 [範囲の取込]

読取時の行削除を指定するセル (読取データの削除行はこのセルにDELと記入する)

☐ 子まで削除

2件目以降のレコードを書出す時に、読書範囲を追加

☒ ひな型から書出し側のシートに読書範囲を行コピー (書出しシートは膨張)

☐ 行コピーせず全レコードが書き出せるよう、ひな型を大き目に作成

横展開の書出し: 0 列あきに、横に展開して書出し

0 データ毎に改ページ (横展開では折り返しのデータ数)

Help 中止 OK

### 4) マッピング

作成したひな形にマッピングします。

meibo

ファイル(E) 表示(V) データ(D) ツール(T) ヘルプ(H)

Entry 名簿 List

1231	名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
1	大崎 美希	医療	愛知県	56	女	2015/01/01
2	細谷 真人	学生	島根県	17	男	2018/09/03
3	大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2015/01/03
4	宮崎 沙羅	無職	愛知県	87	女	2015/01/04
5	寺本 俊樹	医療	奈良県	32	男	2015/01/06

ソート: [ ] フィルター: [ ]

セル位置	R10C3	R11C3	R12C3	R11C5	R12C5	R15C3
リンク	No	No	No	No	No	No
データ型	テキスト型	テキスト型	テキスト型	D数値	テキスト型	日付型
フィールドサイズ	255	255	255	8	255	8
キー指定						

	1	2	3	4	5	6	7
9							
10		名前	R10C3				
11		業種	R11C3	年齢	R11C5		
12		都道府県	R12C3	性別	C12C5		
13		更新					
14							
15		更新日	R15C3				
16							

## ⑧ データベースへの書き込み

データベース更新の設定と確認を行います。

以下の手順で作成します。

- 1) Key の設定
- 2) レポート入出力の確認

### 1)Key の設定

名前フィールドのキー指定をプルダウンで選択し「キー(必須)」に変更します。

1232	名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
1	大崎 美希	医療	愛知県	56	女	2015/01/01 ...
2	細谷 真人	学生	島根県	17	男	2015/01/02 ...
3	大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2018/08/30 ...

ソート						
フィルター						
セル位置	R10C3	R11C3	R12C3	R11C5	R12C5	R15C3
リンク	No	No	No	No	No	No
データ型	テキスト型	テキスト型	テキスト型	D数値	テキスト型	日付型
フィールドサイズ	255	255	255	8	255	8
キー指定	キー(必須)					

### 2)レポート入出力の確認

Excel とデータベースの間で読み書きが正常に行えることを確認します。

XCute ウィンドウの WriteReport ボタンでデータを書き出し、書き出された Excel シートのデータを直接書き換えてから ReadReport ボタンで読み取ります。

この段階で正しく動作しない限り、ブラウザから行っても正しく動作しません。

名前	業種	都道府県	年齢	性別	更新日
大崎 美希	医療	愛知県	57	女	2015/01/01 ...
細谷 真人	学生	島根県	17	男	2015/01/02 ...
大川 理津子	農業	岡山県	21	女	2018/08/30 ...

## ⑨ 入力画面の Web 化

Entry シートをブラウザに出力するための設定を行います。

下記の手順で作業を行います。

- 1) 印刷範囲の設定
- 2) タグ差し込み・FORM タグの追加
- 3) 送信フォームの作成
- 4) ブラウザからの入力とデータ更新

### 1)印刷範囲の設定

ブラウザに表示する範囲として印刷範囲を「R10C2:R14C5」で設定します。

	1	2	3	4	5	6	7	8
7								
8								
9								
10		名前						
11		業種		年齢				
12		都道府県		性別				
13			更新					
14								
15		更新日	2018/8/31 17:17					
16								
17								

### 2) タグ差し込み・FORM タグの追加

一覧画面と同様に、XCute ナビゲーションの「ひな型ナビ」を選択するとダイアログが表示され、OK ボタン押下で R9C9 に「;htmltag」が追加されます。  
次に、再度 XCute ナビゲーションの「ひな型ナビ」を選択するとダイアログが表示され、OK ボタン押下で R9C10 と R16C9 に Form タグを挿入します。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
7													
8													
9									;htmltag	<FORM METHOD=' POST' ACTION=' procg			
10		名前											
11		業種		年齢									
12		都道府県		性別									
13			更新							TYPE=SUBMIT NAME=ReadReport=Entr			
14													
15		更新日	2018/8/31 17:17										
16									</FORM>				
17													
18													

### 3) 送信フォームの作成

XCute ナビゲーションを利用して下記のように設定します。

名前、業種、都道府県 : 入力エリア (文字) 「 0～50 」  
 年齢 : 入力エリア (整数) 「 0～100 」  
 性別 : プルダウンリスト 「 ,男,女 」  
 更新ボタン : 送信ボタン (ReadReport)

### 4) ブラウザからの入力とデータ更新

XCute ナビゲーション→「Excel シートをブラウザで開く」を選択して空白の入力画面をブラウザに表示します。値を入力し送信ボタンを押下後、一覧・検索画面から入力した値で検索してください。

## ⑩ リンク（画面遷移）の作成

HTML のハイパーリンクを使用して一覧画面から入力・更新の画面へ画面遷移と、遷移先画面で対象データを抽出する処理を行います。

下記の手順で作業を行います。

- 1) 一覧画面でハイパーリンクを作成
- 2) 入力・更新画面の修正

### 1) 一覧画面でハイパーリンクを作成

List シートの名前をマッピングしたセル(R11C2)で **XCute ナビゲーション**→「リンクタグ<A href='..'>Title</A>」を選択してください。

R11C11 に数式「=**<A HREF='procgi.exe?P='&R1C5&'&WriteSheet=menu'>'&RC2&'</A>'**」が追加されます。

遷移先を指定してキーとなる値を渡すために、リンクを下記のように修正します。

**=<A HREF='procgi.exe?P='&R1C5&'&WriteReport=Entry&SET\_R6C1='&RC2&'>'&RC2&'</A>'**

この数式は WriteReport で Entry レポートを書き出すと同時に RC2 セル（自行の 2 列目）の値（名前）を SET コマンドで R6C1 セルに送る内容です。

R11C11	:	✕	✓	fx	= <b>&lt;A HREF='procgi.exe?P='&amp;R1C5&amp;'&amp;WriteReport=Entry&amp;set_R6C1='&amp;RC2&amp;'&gt;'&amp;RC2&amp;'&lt;/A&gt;'</b>										
	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16			
7															
8															
9	で		検索												
10	年齢	性別	更新日												
11															
12															
13															
14															
15															

### 2) 入力・更新画面の修正

Entry シートの R2C8 セルに **XCute ナビゲーション**→「**FILTERfieldname=**」を設定し、fieldname も「名前」にします。

次に、遷移元の画面から SET コマンド設定した R6C1 セルを参照するように数式を変更します。

Entry シート R2C8 : **=IF(R6C1<>"", "FILTER 名前=" & R6C1, "GONEXT")**

Web ブラウザの一覧画面をリロードし、名前のリンクを押下した時に目的のレコードが表示されていることを確認して下さい。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
1	1.54E+12		C:\InetPub\procgi\GET	meibo	Mozilla/5.0 (Windows NT 6.0; rv:1.9.2.1)	WRITEREPOP=meibo		SET_R6C1=大川 理津子			
2								<b>FILTER名前=大川 理津子</b>			
3											
4											
5											
6	大川 理津子										
7											
8											
9											
10		名前	大川 理津子								
11		業種	農業	年齢	21						
12		都道府県	岡山県	性別	女						
13			更新								
14											
15											



## ⑪ コマンド連鎖（画面の内部遷移）

入力・更新画面からデータ送信後、自動的に一覧画面に遷移する仕組みを作成します。  
対話エリアの3行目にメインコマンド「WriteReport」「ReadReport」「WriteSheet」が表示されている時、自画面の表示を行わずにコマンドに応じた次画面に遷移します。これをXCuteではコマンド連鎖と呼んでいます。

### ・コマンド連鎖の差し込み

Entry シートの R3C8 セルで **XCute ナビゲーション→「コマンド連鎖 WriteSheet」**を選択すると数式「=IF(LEFT(R1C8,10)="READREPORT","WriteSheet=sheetname","")」が設定されます。

入力・更新画面から更新ボタン押下の時のみコマンド連鎖するように、下記のように修正します。

**=IF(LEFT(R1C8,10)="READREPORT","WriteReport=List","")**

R3C8	=IF(LEFT(R1C8,10)="READREPORT","WriteReport=List","")									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1										
2								GONEXT		
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10		名前							;htmltag	<FORM MET
11		業種		年齢						
12		都道府県		性別						
13			更新							TYPE=SUB

R1C8 セルには直前に実行されたメインコマンドが表示されます。

このセルを参照し、ReadReport(データベース書換)が行われた時に「WriteReport=List」を表示する数式です。

ひな型のコピーブックも確認して動作の仕組みをご確認下さい。

ReadReport が実行されたときに R3C8 に「WriteReport=List」が表示されコマンドが実行されることにより一覧画面に WriteReport していることが確認できます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	1.54E+12		C:\InetPub\prog\POST	meibo	Mozilla/5.0 (Windows)	READREPORT=meibo	SET_R10C3			
2								GONEXT		
3		1	1	0	0			WriteReport=List		
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10		名前	大川 理津子						;htmltag	<FORM MET
11		業種	農業	年齢	21					
12		都道府県	岡山県	性別	女					
13			更新							TYPE=SUE
14										
15		更新日	2018/8/30 17:23							
16									</FORM>	

以上